

沖縄の夕日を眺めながらのんびりするるのが夢です

横山 加奈江 さん



よこやま かなえ さん/昭和63年12月生まれ
ロマンス製菓に勤務/豊永

青春

くろ-ずあつぷ

今年津別高校を卒業して、ロマンス製菓で働いている横山加奈江さん。現在は電話の応対と注文伝票や出荷伝票の確認など忙しい毎日を通しています。

事務職を選んだきっかけは「簿記やワープロ検定の資格を生かした仕事をやりたかったのでは」ともやりがいを感じています。早く仕事を覚えて頑張っていきたいです。

趣味は音楽鑑賞と映画鑑賞で、YUIとアプリルライオンが大好きです。良い曲ばかりなので

いつも車や自宅で聴いています。

休日は愛車タンクトで買い物やレンタルショップに出かける横山さん。「インドア派だった私も車を購入してから行動範囲がとて広がりました。今は車が無しでは生活できません。来年は札幌の友人の家まで運転する決意です」(笑)

今後の夢を「千葉県の祖父母に会いに行くことと友人と沖縄の美ら海水族館や夕日を眺めながらのんびりと過ごすことです。早く憧れの青い海を眺めに行きたいです」と笑顔で話してくれました。

温故知新

【353】

かくしゃくたる老人

森田 平作 さん

石狩郡の当麻町で10人兄弟の長男として生まれ親の仕事関係(馬追い)から足寄郡陸別町で18歳まで過ごし、津別町で結婚。夏は農業、冬は野木場のどばまき(丸太の樽を組み、馬そりから木材を降ろす場所を造る仕事)して生活を営んでいた。

昭和18年、森田さん33歳のとき召集され旭川の第7師団に配属、昭和19年、樺太上敷香の古田国境警備となり、その後、各地区に転属、昭和20年8月ソ連の参戦により、小田寒海岸の警備に就いたが、武器といえは「手投弾」のみで駆



もりた へいさく さん/明治45年石狩郡当麻町で生まれる/趣味の古銭集めを楽しむ/95歳/達美 ケアハウスつべつに在住

健康いきいき

福祉用具で便利に快適に

私たちは普段から、さまざまな道具を使うことで、便利で快適な生活をしています。あまりなじみがないかもしれないですが、福祉用具も生活を豊かにする道具のひとつです。

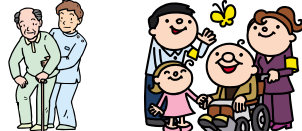
体の状態に合った福祉用具を正しく使うと、日常生活に必要な動作がしやすくなり、その人の自立を助けます。

【したいことを考えましょう】

利用にあたっては、「今できること、福祉用具を使ってしたいことをはっきりさせる」ことが大切です。

ひとくちに「歩くことが大変」といっても、車椅子が必要なのか、歩行器があるいは歩行補助杖がよいのかは、その人の体の状態や生活スタイル、介護する方の状況などによって異なります。

【必ず専門家に相談ください】
以前は「値段が高い」、「本当に役立つの?」と二の足を踏んでいた福祉用具ですが、介護保険



制度によって使いやすくなりました。

制度の利用には、まず役場の介護保険係で、「要介護認定」申請をすることが必要です。認定の結果、「要支援」「要介護」状態と認められると、介護保険制度による福祉用具の利用が可能となります。歩行器や車椅子などを安価でレンタルできたり、制度に適用する福祉用具を指定の販売店で購入した場合、購入金額の9割が支給されます。

しかし、購入した後で体に合わず使えなかったり、制度の適用にならない用具を購入して払い戻しを受けられないなどのトラブルも同時に起こっています。そういったことを防ぐためにも、必ず福祉用具の専門家に相談を受けましょう。

要介護認定を受けている方には、その方を担当するケアマネジャー(介護支援専門員)がいますので、まずはご連絡ください。要介護認定を受けていない方は、高齢者支援係までご相談ください。

暮らしを支える

税

町道民税の非課税についてお知らせします

町道民税(住民税)は、一定の要件に該当すると非課税になります。これらの非課税は、担税力が乏しかったり、低所得者の負担軽減を図るためにとられている措置です。

- ・均等割も所得割もかからない方
 - ・障害者、未成年者、寡婦又は寡夫で前年の所得金額が125万円以下の方
- ・均等割がからない方
 - ・前年の所得金額が、扶養親族等(控除対象配偶者と扶養親族をいいます)がない場合は28万円以下です。扶養親族がある場合には28万円に本人と扶養親族等の合計数を乗じた金額に17万円を加えた金額以下の方が対象です。(この場合、計算上、所得割もかからなくなります。)

所得割のかからない方

- ・前年の所得金額が、扶養親族等がない場合35万円以下です。扶養親族がある場合には35万円に本人と扶養親族等の合計数を乗じた金額に32万円を加えた金額以下の方が対象です。
- ・ご不明な点は、役場税務係までお問い合わせください。